

分段分け 般若心経 秘鍵準拠 堀内寛仁編

経題

ほとけのときたまえる まかはんにやはらみったしんぎょう  
仏説 摩訶般若波羅蜜多心経

一、人法総通分

かんじざいぼさつ (は) じんはんにやはらみった ぎょう とき ごうんかいくう  
観自在菩薩 (は) 深般若波羅蜜多を行 ずるの時 五蘊皆空なりと  
しょうけん いっさい くやく ど  
照見して一切の苦厄を度す

二、分別諸乗分

①普賢菩薩の教え 華嚴宗 東大寺

しゃりし しき くう こと くう しき こと しきすなわ これ くう  
舍利子よ 色は空に異ならず 空は色に異ならず 色即ち是れ空  
なり 空即ち是れ色なり 受と想と行と識とも亦復是の如し

②文殊菩薩の教え 三論宗 大安寺

しゃりし こ しょうほう くう そう しょう めつ あか  
舍利子よ 是の諸法は空を相とし 生ぜず 滅せず 垢つかず  
きよ まさ へら  
浄からず 増さず 減らず

③弥勒菩薩の教え 法相宗 法隆寺 薬師寺

この ゆえ くう なか しき なく じゅ そう ぎょう しき な  
是の故に空の中には 色も無く 受も想も行も識も無く  
げんにびぜっしんに な しきしょうこうみそくほう な がんかい な ないし  
眼耳鼻舌身意も無く 色聲香味觸法も無く 眼界も無く 乃至  
いしきかい な  
意識界も無く

④縁覚の教え 小乗

むみょう な またむみょう つ な ないし ろうし な また  
無明も無く 亦無明の盡くることも無く 乃至 老死も無く 亦  
ろうし つ な  
老死の盡くることも無く

⑤声聞の教え 小乗

く じゅう めつ どう な  
苦と集と滅と道とも無く

⑥観音の教え 天台宗

ち な またとく な  
智も無く 亦得も無し

第二段の結び

しょとくな も ゆえ  
所得無きを以っての故なり

三、行人得益分

ぼだいさった はんにはやはらみった よ ゆえ ところ けげ な けげ な  
菩提薩埵 般若波羅蜜多に依るが故に 心に罣礙無し 罣礙無き  
ゆえ くふ あ な いっさい てんどう むそう おんり ねはん  
が故に 恐怖有ること無く 一切の顛倒夢想を遠離して 涅槃を  
くぎょう さんぜ しょぶつ はんにはやはらみった よ ゆえ アヌッタラサミヤクサンボーディ  
究竟ず 三世の諸仏も般若波羅蜜多に依が故に阿耨多羅三藐三菩提

え  
を得たまえり

四、総持明分

①名

ゆえ し はんにゃはらみつた こ だいじんしゅ こ だいまようしゅ  
故に知る 般若波羅蜜多は 是れ大神呪なり 是れ大明呪なり

こ むじょうしゅ こ むとうどうしゅ  
是れ無上呪なり 是れ無等等呪なり

②用

よ いっさい く のぞ  
能く一切の苦を除く

③体

しんじつ むな ゆえ  
真実にして虚しからざるが故なり

はんにゃなみらみつた と しゅ すなわ しゅ と いわ  
般若波羅密多を説く呪あり 即ち呪を説いて曰く

五、秘藏真言分 秘密教

ガデー ガデー パーラ ガデー パーラ サンガデー ボーディ スワーハー  
掲諦 掲諦 波羅掲諦 波羅僧掲諦 菩提薩婆訶

終題

はんにゃしんぎょう  
般若心経